

アルトサクスのとの 幸福な出会い



磯子しおかぜ診療所
北 俊文先生



ヤマハ発表会神奈川県民ホールにて

私とアルトサクスのとの出会いは10数年前の秋のことでした。銀座の山野楽器でCDや楽器をぶらぶらと眺めていた時に、シヨウウインドウの中で金色に光り輝くサクスが私を呼んでいたのです。自分への誕生日プレゼントというわけで、衝動的に買ってしまったアルトサクスを家に持って帰りました。妻の冷たい視線をもともせず、早速に教本を見ながら吹き始めたのです。しかし、元来、幼少の頃より体育会系の私は譜面がよく読めなかったのです。なんとか少しずつ、ドレミファソと音符をたどりながらプープーと吹いてはみるのですが、うまくいきません。それからサクスがオブジェと化すには時間がかかりませんでした。その後、サクスを忘れたように津軽三味線を習い始めます。頭の片隅にはサクスの音が響いていたのですが……。



自宅で練習中

数年が経過したある日、「ヤマハ大人の音楽教室 サックス無料体験レッスン」のチラシを目にしたのです。眠っていたやる気が突然に目を覚まします。サクスが吹けるようになった自分を想像しつつ、レッスンに参加しました。講師は、ジャズで活躍されている正富一成先生です。今でもこんな私のレッスンを8年間にわたり担当してくださっています。早々に入会してレッスン開始です。根気よく丁寧に教えていた

だき、少しずつですが音が出るようになります。ちょっと楽しくなります。しかし、45歳で始めた手習いです。力が入り指がこわばって、まことちゃんの「グワシ」のようになります。それでも、いつかは人前で吹けるような演奏がしたいとの思いで頑張りま

す。するとまたまた力が入ります。まことちゃんになります。こんなことの繰り返しで、気が付けば8年の時が経過しました。月3回のレッスンですから上達もゆっくりですね、と自分を慰めております。正富先生の根気強いレッスンのおかげで、発表会も何度か参加することができました。神奈川県民ホールでの発表会は、膝はがくがく、頭は真っ白で緊張の極致です。最近やっと少しの余裕ができて、演奏していて楽しいと思えるようになります。

数年前から、同じヤマハの音楽教室で、「百人サククス」というレッスンに参加させていただいています。百人でサククスを演奏するというものです。実際には50人ぐらいでしょうか。やはりジャズで活躍されている渡辺てつ先生が講師で、愉快的な雰囲気の中楽しんで演奏するレッスンです。毎年10月に開催される「横濱ジャズブロード」に例年参加しておりますが、街頭で合奏するのは気持ちが良いものです。てつ先生、楽しい合奏を教えてくださいありがとうございます。

音楽とは無縁の体育会系畑を歩んできた私ですが、「いつかは名(迷)プレイヤー」を合言葉に、これからも練習に励みたいと思っております。



中央 正富先生、右 筆者、横浜ヤマハの教室で



右 渡辺てつ先生、中央 筆者、ヤマハ藤沢教室にて、百人サククスレッスン